

# モニタリング結果報告書

施設名 : 県立城ヶ島公園

指定管理者 : 社団法人三浦市観光協会・有限会社湯山園芸グループ

施設所管課(事務所名) : 横須賀土木事務所

(平成21年度 上半期)

## 管理運営状況総括

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月8日	5月27日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月29日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月29日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月28日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月29日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月9日	10月28日	月例報告書・日報・現場確認

### 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

#### (1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る  B : 提案どおり  C : 提案を下回る

#### (2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

利用促進を図る誘客の観点から、次の事業を提案した。

#### <提案内容の概要>

- ①公園周辺の住民を含めた市民と、七夕竹飾り等園内行事を連携して行う等、地域の方と密着した公園づくりの運動実施。
- ②公園の誘致促進のため、パンフレット・マスコミ等各メディアに公園行事及び公園の風景等公園風景等のPRを実施。
- ③来園者へのサービス事業として、地場産品の物販を実施。

#### <実施状況>

- ①6月幼稚園児による「朝顔植え」「七夕飾り」のイベント実施。
- ②公園の広報活動として、新聞・雑誌等へのPRを実施。
- ③5月のGW期間中、野菜等の地場産品の物販を実施。

### 3 収支状況

(単位：千円)

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	38,750	20,750	18,000	38,750	0
上半期計 (a)	20,801	10,291	10,510 (9,162)	18,346	2,455
4月	2,923	1,206	1,717 (1,512)	2,192	731
5月	2,825	859	1,966 (1,588)	2,780	45
6月	4,475	3,223	1,252 (1,157)	4,369	106
7月	3,062	1,627	1,435 (1,329)	2,786	276
8月	2,860	761	2,099 (1,884)	2,432	428
9月	4,656	2,615	2,041 (1,692)	3,787	869
下半期計 (b)			(9,164)		
合計 (a+b)	20,801	10,291	10,510 (18,326)	18,346	2,455

1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

#### 収支状況に関する意見等

・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

・「自分達で出来る事は自分達で」という気持ちで、業者委託を控え経費節減を図っており、収支差額が生じている。

・計画より駐車台数が増加し、収入が増えた。増加した理由については、首都圏近郊で観光協会が行っている観光宣伝・各メディア等により、公園のPRが行われている。また、公園の維持管理が行き届いているので、リピーターが増えていると思われる。

#### (今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況	特になし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	143,830人	134,800人	6.7%
4月	23,600人	22,600人	4.4%
5月	27,500人	24,920人	10.4%
6月	19,250人	17,380人	10.8%
7月	20,350人	24,600人	△17.3%
8月	27,430人	23,800人	15.3%
9月	25,700人	21,500人	19.5%
下半期計 (b)	0人	0人	
合計 (a+b)	143,830人	134,800人	6.7%

#### 利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

#### 5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	1	0	1
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	2	0	2
7月	1	0	0	0	0	1
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・トイレの老朽化	・現在、土木事務所へ要望中
	・	
職員対応	・	・
	・	
事業内容	・海が見えるように笹を切るべき	・暴風対策上切れない
	・	
その他	・猫が多くて汚い	・餌を与えないよう利用者に伝えている
	・岩場で焚火禁止の看板設置	・土木事務所と相談の上解決策を検討

## 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
7月 17 日	公園区域外であるが公園に関する、観光名所である『馬の背洞門』から投身自殺あり。当事務所で警察他、関係機関に連絡し対応した。
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	
月 日			

## 9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"><li>公園内のベンチや看板等の設置により、滞在時間も増えた。また、観光協会・メディア等のPRにより公園がより多くの人に周知され来園者の増加に繋がったと思う。</li><li>トイレや照明器具等の老朽化が目立つので、土木事務所と協議のうえ、改善を図っていく。</li><li>草の成長の早い時期は、除草回数を相当数増やし、いつも綺麗な草広場とした。来園者からは「いつも綺麗な公園」というお褒めを戴いている。</li></ul>
施設所管課	園内はいつも清潔で、植物の手入れ等も適正な時期に行われている。また職員の手作りの看板など、低コストで効果的な園内の演出が行われている。またポスター等による広報も積極的に実施し利用促進を図っている。トイレや照明器具については、塩害による影響が全体的に見られるため、指定管理者と協議のうえ、修繕及び改修を検討していく。